

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年7月29日

商工中金

BCP 対策に取り組む青木精機工業株式会社様に対し 災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、積極的にサポートしています。

商工中金（副都心営業部）は、青木精機工業株式会社様（本社：埼玉県熊谷市、代表者：青木 良輔様）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）5億円を開設しました。

同社は、自動車向けのパワーステアリングやオートマチックトランスミッション、ターボチャージャー等に使用する部品を製造しています。秋田県のマザー工場に加え、中国とスロバキアに生産拠点を設けており、ターボチャージャー用シャフト製造においては世界シェア 40%を占めています。

今回、同社は日本各地で相次ぐ自然災害発生時の BCP 対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても受注先の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた事業性評価を行い、強みや財務上の課題を共有。複数の拠点を構える同社が、災害時にも受注先から安定供給を求められることを確認し、同社の BCP 対策の一環として、拠点を構える埼玉県及び秋田県の災害に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【災害対応型コミットメントライン契約（※）の概要】

コミット総額	5億円
契約締結日	2022年7月29日
コミット期間	2022年7月29日 ～ 2023年7月20日（更新0P4回）
特徴	埼玉県、秋田県下における震度6強以上の地震発生時にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【青木精機工業株式会社様の概要】

所在地	埼玉県熊谷市御稜威ヶ原字遠山 907-4	資本金	6,150万円
代表者	青木 良輔様	従業員数	6名(2021年12月時点)
業種	自動車部品・油圧機器部品の製造販売	設立	1969年9月

(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。